

議事概要

(令和7年度第2回大田圏域地域保健医療対策会議医療・介護連携部会)

【日 時】 令和8年2月13日(金) 13:30~15:05

【場 所】 県央保健所集団指導室(オンライン併用)

【議事内容】

- 1 あいさつ
- 2 協議事項
 - (1) 地域医療構想の進捗状況について
 - (2) 島根県保健医療計画の大田圏域における取組について
 - (3) 紹介受診重点医療機関について
 - (4) 大田圏域地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会運営要領の改正について
 - (5) へき地医療重点支援地区について
- 3 報告事項
 - (1) 地域医療構想に係る今後の取組について
 - (2) 在宅医療・介護連携に係る取組について
 - (3) 救急医療提供体制について

【主な意見・協議結果】

- 2 協議事項
 - (1) 地域医療構想の進捗状況について
 - － 病床機能報告の結果をもとに、大田圏域における病床数の推移等を共有
 - － 大田市立病院から回復期リハ病棟の運用について情報提供
 - － 公立邑智病院から建て替え後の病床や稼働率の状況等について情報提供
 - － 社会医療法人仁寿会加藤病院から新病院の病床機能等について情報提供
 - (2) 島根県保健医療計画の大田圏域における取組について
 - － 医療連携体制の推進
 - ・ 病診連携の取組状況
 - ・ 病院や訪問看護ステーションでのまめネットを活用した連携

- － 地域医療
 - ・ 圏域を超えた広域的連携の状況
- － 在宅医療
 - ・ 歯科訪問診療の取組状況
 - ・ 介護関係者と医療関係者等との多職種連携
 - ・ 食の重要性に視点を置いた多職種研修会の開催
- － 外来医療に係る医療提供体制の確保（外来医療計画）
 - ・ 医療 MaaS やオンライン診療など ICT を活用した取組状況
- － 緩和ケア及び人生の最終段階における医療
 - ・ 介護現場における ACP の取組状況
 - ・ 病院での緩和ケア委員会の立ち上げと活動
- － 保健医療従事者の確保・育成（医師確保計画を含む）
 - ・ 地域医療における医師確保の課題
 - ・ 医学生や初期臨床研修医の人材育成に係る医師会と病院等の連携

(3) 紹介受診重点医療機関について

- － 大田圏域において、紹介受診重点医療機関の基準を満たす医療機関は、大田市立病院のみ。しかし、令和7年度に続き、紹介受診重点医療機関となることによる診療報酬上の患者負担の増加等を考慮して意向はなし。その他の医療機関も意向無し。よって、大田圏域における紹介受診重点医療機関を担う医療機関はなしとする協議。
⇒了承

(4) 大田圏域地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会運営要領の改正について

- － 新たな地域医療構想の基本的な考え方においては、2040年に向けて、外来医療・在宅医療、介護との連携も地域医療構想の対象とされている。より一層、有意義な協議ができるよう、新たに邑智郡総合事務組合介護保険課に参画いただくことを協議。
⇒了承

(5) へき地医療重点支援地区について

- － へき地重点支援地区の指定に当たっては、圏域の関係者による合意を得る必要があることから、第1回医療・介護連携部会を書面にて開催し承認された。その結果、令和7年10月15日、川本町及び美郷町が指定されたことを報告。

3 報告事項

(1) 地域医療構想に係る今後の取組について

- － 国では、新たな地域医療構想の策定・推進にかかるガイドラインを検討・作成し、令和7年度中に発出予定
- － 令和8年度、都道府県では、地域の医療提供体制の方向性、必要病床数の推計等を検討・策定予定
- － 地域医療構想を医療計画の上位概念として位置付け、医療計画については、その実行計画とする予定

(2) 在宅医療・介護連携に係る取組について

- － 令和6年度、在宅医療に関する意見交換の場として、在宅医療等に関する懇話会を設置
- － 令和7年度、2回開催し高齢者施設や在宅における看取り、認知症を含む精神科医療への対応、各医療機関の機能をふまえた医療提供体制のあり方等について意見交換
- － 令和8年度、これまでの議論のまとめと新たな地域医療構想をふまえた今後の取組の方向性を検討する予定

(3) 救急医療提供体制について

- － 病床ひっ迫により三次救急医療機関においても患者さんに影響が生じたことから、出雲・雲南・大田圏域合同の連絡会を開催するなど、広域的に連携を図った
- － 大田圏域では、大田圏域救急医療関係機関連絡会を設置
- － 第1回連絡会を年末年始の長期休暇前に開催し、病床のひっ迫状況の確認や各関係機関の取組状況を共有し、今後も連携して取り組むことを確認